



# 学校だより

1月号

2015年 1月 7日  
横浜市立中村小学校

## 学校教育目標 **ともに生きる社会をつくる子どもを育てます**

- ・相手の話を聞き、粘り強くやりとげられるようにします。(知)
- ・互いを認め合い、高め合えるようにします。(徳)
- ・自他の生命を大切に、健やかな心と体を育みます。(体)
- ・よいこと悪いことを判断し、進んで行動できるようにします。(公)
- ・様々な人とのコミュニケーションを通して、視野を広げられるようにします。(開)

## やはり健康が大切。そしてチェンジ、チャレンジ。

校長 中川 和幸

明けまして おめでとうございます。

2015年の羊年がスタートしました。皆さん穏やかな新年を迎えられたでしょうか。中村小学校では冬休み直前に3年生がインフルエンザによる学級閉鎖となってしまいました。せっかくのお正月を寝て過ごすことがなければと気になっていましたが、どうだったのでしょうか。

さて、私の年末年始は相変わらずのもので、年末は親戚に配る焼き豚作りと家の片づけ。年始は親戚たちが訪れて、にぎやかな時間を過ごした他は、テレビで駅伝、サッカー、ラグビーなどのスポーツ観戦を楽しみました。今年、特にうれしかったのは箱根駅伝で母校の青山学院大学がすごい記録で優勝したことでした。これまでは出場できたことや、シード校になったことを喜んでいたのですが、今年のチームは「新山の神」だけでなく、みんなが快走して栄冠をつかみました。勝因を聞かれた原監督は、「メンバーを故障させず、スタートに立たせること」をキーワードにして、トレーナーを増やしたり、体幹トレーニングに取り組んだりして体のケアに努めたことと答えていました。

「健康が大切」ということも改めて感じました。私たち教職員は、子どもたちが学校に来てくれば、何かしらのことが分かったり、できるようになったりさせたいと日々努力しています。これからも生活リズムの安定や健康増進、体力向上に取り組みます。「子どもたちが元気で学校に来る。」というスタートラインに立つことができるように、保護者の皆さん、地域の皆さん、ご協力をよろしくお願いします。

原監督の言葉は、「チェンジ、チャレンジすることの大切さ」も伝えていきます。同じことの繰り返しで満足することなく、さらに高い目標に向かっていくためには、積極的にチェンジすることにチャレンジすることが必要です。同じように学校運営の経営改善についても丁寧に説明しながら進めていきますが、改善のタイミングを逸したり、スピードを緩めたりはしません。戸惑うこともあるかもしれませんが、皆さんの声も大切にしていきたいと思いますので、ご協力お願いします。



周りの草を払い、陽当りをよくするなどのケアをしたので、給食室裏のキンカンもたくさんの実をつけています。